

## ■Leaf 音楽療法センターからのメッセージ

皆さんも一度は、高齢者施設での演奏会経験があるのではないのでしょうか。  
総務省が2020年に調べた高齢者施設の数「21,184カ所」、在所者数「539,229人」。

これだけの高齢者施設で、年に最低数回は演奏会を催しています。  
今はコロナ禍で数は減っていますが、それでも感染対策を充実させたり、オンラインを利用して行っている施設は少なくありません。

だからこそ、皆さんも依頼を受けて・・・紹介されて・・・ご家族が入居されていて・・・など、様々な理由から高齢者施設での演奏を経験されたことがあるのではないのでしょうか。

- > クラシックばかりのレパートリーにマンネリしているかも・・・
- > 楽しんでもらっているのか、楽しんでもらえていないのか、よくわからない・・・
- > 「この曲知らない」「いつ終わるの？」みたいなことを言われるかもしれない・・・
- > 一度呼んでもらえただけで、継続的な演奏会に繋がらない・・・

結果>>>「演奏機会はあるけど、施設での演奏ってちょっと不安かも」

そんな悩みが、この講座を受けていただくことで解消するかもしれません。

それだけではなく、数年前から演奏会以外にも、音楽を使ったアクティビティが当たり前に取り組まれるようになり、中でも「音楽療法」が盛んにおこなわれるようになりました。

なぜなら、音楽が介護予防・認知症ケア・レクリエーションとして、やっけていて当たり前かのように注目されているからです。

今は感染症の影響で制限がありますが、落ち着き始めた頃に新しく音楽を取り入れようとする動きは必ず活発化し、高齢者分野で音楽家が求められる時代は必至です。

その時に、介護予防や認知症ケアを考えられる音楽家は、高齢者市場で輝きます。

この講座では、私たちがこれまで10年以上に渡って、演奏会ではなく、「音楽療法」という分野で、月に何度も定期的に、決まった「仕事」として訪問をしてきた経験から、演奏会に役立つ活動をお伝えいたします。

そして、演奏会だけではなく、施設で喜ばれる介護予防や認知症予防のための音楽活動の方法など、音楽療法の知識をベースにした活動方法をお伝えいたしますので、他とは差別化できる演奏活動、音楽活動を行えるようになる講座です。

- ① 確実に、演奏会のプログラム内容が変わり、差別化できます。
- ② 高齢者を前にして、安心して音楽活動を行うことができるようになります。
- ③ 演奏会や音楽活動でできることの幅を広げ、新たな仕事の獲得やリピートに繋がります。

私たちが活躍できる高齢者施設のステージは全国に2万カ所。

その中で音楽に触れる機会を楽しみにされている高齢者はおよそ54万人。

私たちは驚く程多くの施設に、そして観客に音楽を届ける技術を持っています。

是非、あなたの技術をより多くの人に届ける方法を、この講座で見つけていただけたら幸いです。

皆さんにお会いできることを楽しみにしています。